

第4回極域気水圏シンポジウムのお知らせ

南極域気水圏計画 (POLEX-South) は第20次南極観測隊から3か年計画で実施されており、今春には第21次観測隊が成果を携えて帰国し、資料の整理を行っています。一方、東クイーンモードランド研究計画並びに南極中層大気の総合観測 (MAP) が第23次観測隊から実施に移されようとしております。

つきましては、これを機会に極域気水圏計画に関する研究成果、並びに気象学、雪氷学その他関係分野におけるこれまでの研究成果と今後の研究展望をめぐるシンポ

ジウムを下記により開催いたしますので、御出席くださるよう御案内申し上げます。

記

日時 昭和57年1月20日(水)～21日(木)

場所 国立極地研究所講堂

(東京都板橋区加賀 1-9-10)

連絡先 国立極地研究所 気水圏シンポジウム係

〒173 東京都板橋区加賀 1-9-10

電話 03-962-4711 内線 413

CONFERENCE ANNOUNCEMENT

An international conference on the physics, chemistry, and meteorology of precipitation scavenging, dry deposition, and resuspension will be held in Los Angeles, 29 November to 3 December 1982. Dr. Arthur C. Chamberlain, AERE-Harwell, is honorary chairman. **Deadline for abstract submission is 1 May, 1982.** Further information can be obtained from the conference co-chairmen (HR Pruppacher, RG Semonin, and WGN Slinn), from members of the steering committee (P. Buat-Menard, JA Garland, DF Gatz, HW Georgii, DA Gillette, BB Hicks, H. Rodhe, GA Schmel, PW Summers, and O. Vittori), or directly from the conference secretary: VB McDonald, National Center for Intermedia Transport Research, 5531 Boelter Hall, University of California, 405 Hilgard Avenue, Los Angeles, CA 90024, USA. Telephone (213) 825-9741, The conference sponsors include the American Meteorological Society, the U.S. Department of Energy, and the U.S. Environmental Protection Agency.

九州大学助教授公募のお知らせ

この度、九州大学理学部物理学教室で、下記により、大気物理講座所属助教授を公募しますので、希望者の応募、適任者の御推薦をお願いします。

公募人員 助教授 1名

専門分野 高層大気力学の基礎的研究 (成層圏・中間圏・熱圏の大循環, 大気潮汐論など)

締切 昭和57年1月16日(土)

着任時期 昭和57年4月1日以降, なるべく早い時期

提出書類 履歴書, 研究略歴, 業績リスト, 及び主な論

文別刷, 研究計画, 赴任可能時期,

(他薦の場合は上記諸点を含む推薦者)

書類送り先 〒812 福岡市東区箱崎 6-10-1

九州大学理学部物理学教室

主任 松村 温

必ず書留とし、封筒の表に「大気物理応募」と朱書して下さい。

なお詳細は同上教室内 爪生道也(電話 092-641-1101 内線4163)宛お問い合わせ下さい。

正誤表 (下記の通り誤植がありましたのでお詫びして訂正させていただきます)

巻号	頁	行	誤	正
28. 7	459	下7	高 樫 正 明	富 樫 正 明
26. 10	624	左6	気 象 庁 (1967)	気 象 庁 (1968)
"	"	左7	大気汚染調査観測指針	大気汚染気象調査の手引